

あなたは多数派です

あるご年輩のお客様よりご相談がありました。

「私は時代について行けず キャッシュレスとかポイント利用とか何もやっていないことが勿体ないことをしているようで 心苦しいけど、とねでいいのかな？」と自分を責めて居られました。

これは 今の時代ではよくある悩みようで 責任感が強く、まじめな人ほど 同じように苦しんでいるようです。

上記以外にも

「インターネットで買えば もっと安く買えるのに…」

「メルカリとか出来れば 要らないものが売れるのに…」

「NISAとか投資運用でお金を増やしている人がいるのに、自分は何もしていない…」等々

どう思う人々は 夕々の人が上手くやっていると思っている (やっている人々がアピールしすぎるので)

のですが、実は何もしていない人々が 多数派で 上手くやっている人々は 少数派なのです。しかも時代の最先端のことをすべてやっている人はほとんど存在しなくて、得意なことや自分ができることだけやってみている人がほとんどのようです。

だから何もしていないことを責める必要もなく とねでいいのです。

出来たことや興味が湧いてきた時に ゆっくりとタイミングをみず始めれば いいと思いますよ 〇

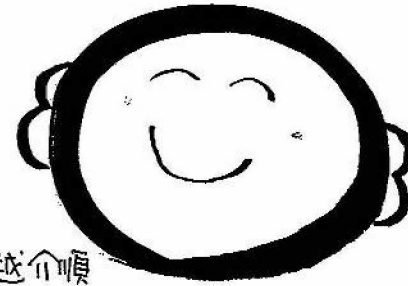
おじょうさんたより

Vol.188

2021年5月

いつも
ありがとう
ございます

作者:鳥越介順



ソニックジャパン 金沢支社 支社長

鳥越介順 (とりごえ かいじゅん)

眠れなくて悩む人々

日本では5人に1人が不眠症状で悩んでいると言われています。女性に比較的に多く発症し 20~30代から始まり、中年 老年と加齢とともに増加し 60歳以上では3人に1人が不眠症で悩んでいるようです。

メンタル お金よりも心の時代=

世界的に25~30年代のミレニアル世代のうち「自分たちは親世代よりも幸せ」と思っている人はわずか26%

また 44%は常に不安などを抱え、経済的な安定よりもメンタルヘルスを優先する傾向が強いという。 心身の健康

(米デロイトが43か国での調査 2019年)

日本でも お金よりも自分の メンタル を大切に する傾向はどの世代でもよくみられるようになってきたと思います。

また「安眠」とか「ぐっすり眠る」という眠りへのキーワードに興味を持つ人が増えているのと同じです。

『不安がなく、心穏やかに生活でき、夜にぐっすり眠る』

これが今の時代に求められる幸せの姿のようです。

もはや昔のように お金や物、とて地位を追い求める時代は 終わりそうです。

